

茨城県畜産常陸牛枝共、名譽賞は単価2449円でコシツカ購買

茨城県畜産農業協同組合連合会(古平力会長)主催の「第37回茨城県畜産常陸牛枝肉共助会」(後援:茨城県、全国畜産農業協同組合連合会、東京食肉市場)が25日、東京食肉市場で開催された。出品頭数は茨城県内の常陸牛指定生産者から黒毛和種40頭(去勢35頭、雌5頭)。全畜連の森川末広事業部長を審査委員長とする審査員5人による厳正な審査で、名譽賞1点、最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞4点を決定した。

この結果、茨城県水戸市の吉成邦雄氏が出品した「福平安」号が栄える。名譽賞(茨城県知事賞)に輝き、kg単価2449円で例コシツカが購入した。主な入賞は次のとおり。

▽名譽賞:吉成邦雄(水戸市)、名号:「福平安」、性別:去勢、枝肉重量:

591kg、ロ1入面積64㎡、バラ厚:9.2cm、kg単価:2449円、購買者:

例コシツカ▽最優秀賞:加藤牧場(日立市)、雄大、去、532kg、64㎡、

9cm、2419円、例立川商事▽優良賞1席:長島勝男(古河市)、徳光、去、

529kg、88㎡、2216円、アズナス食品(例)▽同2席:研修農場(鉾

田市)、「神農20」、去、568kg、71㎡、9.3cm、2129円、例立川

商事▽優良賞:宇都木一夫(古河市)、「菊花」、去、682kg、74㎡、10.

2cm、2167円、例日南▽同:吉沢茂和(八千代町)、「国定5654」、去、

540kg、64㎡、8.3cm、2385円、例日本精肉店▽同:佐藤宏弥(常総市)、

「宏子66」、去、497kg、73㎡、8.5cm、2311円、例富作商店▽同:研

修農場(鉾田市)「北平勝」、去、546kg、72㎡、9.2cm、2103円、例

小島商店。

「上物率は97.5%、評価が割れたが名譽賞牛は脂肪がやや硬めながらボリ

ュームがあり、サシのバランスがよかつた」(森川審査委員長)と審査講評。

古平会長は「景気の上向き感があるものの、放射能に対する海外からの風評・

不安は払拭されておらずA5等級の相場が震災前の価格に戻らない状況が続

いている。養牛・飼料価格の高騰で肥育農家の経営も心配される。茨城県の

銘柄牛「常陸牛」は、販売指定店が480店舗(昨年比60増)、年間出荷頭

数も7781頭(昨年比1091頭増)と順調に伸び、ますます注目を高め

ている。また「名人会」の活動では、オレイン酸比較をはじめとする肉質向

上に取り組み、生産者の皆様が丹精込めて飼育した牛が高値で販売されるよ

う努力する」とあいさつした。

大阪市食肉市場が四天王寺本坊で畜魂祭を挙

大阪市食肉市場(例)(杉本正社長)、一般(例)大阪市食肉市場協会(同会長)は23日、大阪市天王寺区の四天王寺本坊で畜魂祭を挙行。導師による読経が行われる中、杉本社長が祭主祭文を読み上げ、続いて来賓として橋下徹市長(代読)から祭文が読み上げられた。読経が流れる中、役員や関係者、一般参加者が順に焼香を行った。